

学校の教育目標「自らとりくみ 輝く佐見の子」



校報

さ み

キラリ

佐見小学校ホームページ <http://samisyo.town.shirakawa.gifu.jp>

白川町立佐見小学校  
平成30年度 校報  
6月号 (No.3)

## 全国学力・学習状況調査について

今年度4月に行った全国学力・学習状況調査の結果と分析についてお伝えします。

この調査は、全国の小学校6年生を対象にした調査です。この結果と分析を「地域ぐるみ」の教育活動に繋げていく一つの材料にさせていただけると幸いです。

### 【学力調査について】

今回は、佐見小学校6年生7人の結果を分析したものです。

- 国語においては、会話や物語の構成を読み取る問題、表現の意味や使い方などの文法問題、同じ読み方の漢字の使い分けを選択する問題などの正解率が高かった。
- ▲国語においては、文章表現の目的を理解して指示された言葉を活用しながら答える問題や、筆者の意図を理解して条件を満たすように答える問題の正解率が低かった。
- 算数においては、整数や小数の計算や四則演算のどの方法を使って求めればよいかを問われる問題の正解率は高かった。
- ▲算数においては、円周率や図形に関わる問題、グラフの意味を読み取る問題の正解率が低かった。特に文章問題で、言葉や数、式を使ってわけや求め方を書く問題につまずく傾向が見られた。
- 理科においては、生き物の生育状態を観察する方途を問われる問題や、流れる水など具体的な事象を使った実験から考察する問題の正解率が高かった。
- ▲理科においては、電流の問題や、水溶液を扱う実験から考察する問題の正解率が低かった。

### 【学習状況調査について】

- 自分にはよいところがあると思う。 ○いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。
- 家の人と学校での出来事について話をしている。 ○住んでいる地域の行事に参加している。
- ▲予習や復習、テスト勉強などの自主学習で教科書を使っていない。
- ▲普段（月曜日から金曜日）の家庭学習時間は1時間より少ない。
- ▲新聞をほとんど、または、全く読まない。
- ▲家でTVやビデオ、DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりする時間が多い。

### 【今後の取り組みについて】

全国学力調査では、どの教科も文章問題が多く出題されます。問題の意味を理解することにつまずく傾向があるので、6年生に限らず系統的に「読む」ことに力を入れていきます。さらに理科の問題では、様々な学習分野を織り交ぜて問う問題が多かったので、習った学習内容を関連付けながら知識の定着を図ります。また、家庭では家庭学習の時間が確保できるように声かけをしたり、本や新聞を読んだりする機会を作っていただくとありがたいです。TVの視聴時間やゲームの時間についても話題にしてください。